

生活だより

広島市立古田中学校
発行 生徒指導部

4月号

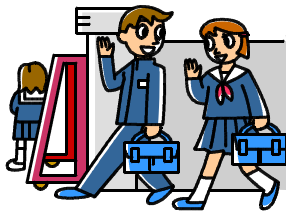
H22. 4. 6

304名の新入生のみなさん、入学おめでとう！！
今日から、中学生としての生活が始まりました。
小学校の生活とは大きく違うことも多く、はじめはいろいろとわからないことや不安なことがいっぱいだと思いますが、入学式での「お祝いの言葉」の中で、先輩も述べていたように、目の前の一つひとつのこと（課題）に対して、誠実に立ち向かう（これは、2、3年生にも当てはまることですね）ことで、力もつき、自信もついていきます。まさに、自分を信じて、そして、仲間も信じて、共に伸びて行ってほしいと思います。学年は違っても、一人ひとりの考え方が違っても、（古田中として）目指すものは同じですからね。がんばっていきましょう。



基本的な生活習慣の確立と自主自律

学校というまでもなく、多くの人たちと一緒に生活していく“集団生活の場”です。相手の気持ちや立場を考え、自分本位の考え方を極力抑えていかねばなりません。それが社会生活の基本でもあります。そんなあたりまえのこと、お互いを尊重することができてこそ、一人前といえます。



まずは、誰に対しても、いつでも、気持ちのよいあいさつをするとか、時間を守るとか、時や場に応じた言葉使いをするなど（全て相手のこと、自分のことを大切に思えばこそその行動です）、具体的な目標をそれぞれが持ち、実行していくことです。自分や仲間に（＝古田中に）誇りを持ち、「古田中の生徒なら」と言ってもらえるような生活をしていきましょう。何事もスタートが肝心です。新学年になって、がんばるぞ！という前向きな気持ちを持ち続け、共にがんばっていきましょう！

気をつけて！ 登下校

学校の近くには交通量の多い道があります。特に、バイパスの側道は道幅も狭く車道と歩道の区別もありません。気をつけていても危ない道で、おしゃべりに夢中になったり、交通ルールやマナーを考えない行動をとったりする人も（2、3年生に）まだまだいます。事故防止（かけがえのない命を大切にする）という点からも自分の動きを再チェックしてみましょう。（1年生も小学校時代の自分の姿を思い出し、改めるべき点があれば、改めていきましょう）

また、下校途中に見知らぬ人や不審な人から声をかけられる、因縁をつけられる、脅される、といった被害に遭うということも残念ながら現実として起こっています。自分は大丈夫、といった油断は大変危険です。同じ方向の人と複数で帰る、寄り道や回り道をしないなど、十分に気をつけて下校するようにしてください。

また、下校途中でコンビニなどに立ち寄り、買い食い（飲み）などすることも厳に慎みましょう。（金銭・貴重品等も特別な理由がない限り、学校に持ってきてはいけません。）